

# 第3回品川区がん対策推進計画策定委員会 議事要旨

令和7年2月27日(木) 19時00分～  
品川区役所第三庁舎5階 352会議室

## ■次第

- 1 開会
- 2 健康推進部長挨拶
- 3 パブリックコメントの結果報告について
- 4 計画案について
- 5 今後のスケジュールについて
- 6 その他
- 7 委員長挨拶
- 8 閉会

## 1 開会

事務局 (説明)

## 2 健康推進部長挨拶

本日はご参加いただきましてありがとうございます。

昨年12月21日から約1か月間にわたり、パブリックコメントを実施いたしました。区民の皆様から、貴重なご意見をいただきました。本日は、パブリックコメントでいただいた意見と、それに対する区の考え方のご報告、これらを踏まえたがん対策推進計画の最終案についてご検討いただきたいと思います。

本日の会議が、策定に関する最後の会議となっております。これまでたくさんのご意見をいただきまして、本日お示しします計画案を策定することができました。改めまして感謝申し上げます。本日の策定委員会を経て、年度内に最終検討、調整を行い、いよいよがん対策推進計画を区民の皆様にお示しできます。最後の会議となりますので、改めまして皆様にはそれぞれ専門のご立場や知見を生かした、あるいはご経験を生かしたご意見をいただき、活発な会議になればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 3 パブリックコメントの結果報告について

事務局 (資料説明)

委員長 1つ目の意見については、鎮静剤を使うことに関して意見としては理解できますが、安全性の担保というところでは、対策型検診としては、一律に推奨できないかと思えます。

2つ目の意見については、わかりやすい表記に修正がされています。

3つ目の意見については、地域別にどういったがんが多いか、少ないかなどをマッ

プに落とし込むというようなことも今後検討するのも良いかもしれません。

4つ目の意見については、アメリカの予防医学が非常に進んでいるように誤解されている部分があるようですが、年齢調整死亡率で考えると、日本は男性も、女性もがんの死亡率は低いです。統計的にみると、アメリカはがんの死亡率が低いようにみえますが、若い方が多いのでそういった結果になっています。ただ、日本もアメリカも年齢が同じと仮定した場合でみると、日本のがんによる死亡率は低いです。科学的根拠に基づいて、予防も検診も進めることが重要と思います。

委員 4つ目の意見を出された方は、予防に関してもう少し検診に含めていっても良いのではないかなというようなメッセージのようにも、私には読み取れました。

#### 4 計画案について

事務局 (資料説明)

委員長 表紙の色合いもやさしい感じでとても良いと思います。コラムも非常にわかりやすく、充実していて良いと思います。

委員 胃がんリスク検診については、来年度から外されていく予定になっているかと思いますが、このまま記載をしておいておくということが良いでしょうか。

事務局 胃がんリスク検診に関しては次年度廃止にしていく予定です。ただし、現時点では、区の次年度の予算として正式に確定していない段階なので、今年度の内容のままの記載としています。

委員 今のままの記載だと、受けることができると誤解されてしまうのではないかと思います。

事務局 注意書きを入れるなど、記載の方法を検討します。

委員 冊子の内容をまとめたものや抜粋したものを作成する予定などがありますか。最後のページにある拠点病院の地図や、57 ページにあるリスク評価一覧の内容はわかりやすくして良いと思います。

区報などでも、周知していけると良いと思います。

事務局 今回の会議ではお示ししていませんが、概要版についても作成をしています。区民の皆様にご活用いただけるように、公表や配布をさせていただく予定です。

区報などで周知を行っていますが、紙面の限りなどもあるので、内容やボリュームなど、掲載する内容を工夫しながら周知を行っていきます。

委員 がんによる死亡のデータは、どのように収集しているのですか。

また、年齢層としてはどうであるかなどがわかると良いかもしれません。高齢者が多いということはわかりますが、若い世代ではどうであるのか、結果によっては若い世代への周知を行ったり、焦点を当てたりすることも必要に感じました。

事務局 人口動態統計からのデータになります。保健所でのデータを東京都に報告し、さらに国に報告されているというようなデータになります。

委員長 国立がん研究センターのホームページでは、全国と都道府県別の年齢階級別がん死亡・罹患データなどについても知ることができます。

委員 この計画のターゲットとしては、年齢や属性など、どこになりますか。

事務局 区民全体としており、基本的には成人以上としています。

委員 先ほどの意見にもあったように、もう少しターゲットを絞って、若い世代に対して周知していくというようなことでも良いと思います。ただそうすると、もう少し漫画

のような形にして親しみやすいものにするということも考えられると思います。

若い世代に向けたパンフレットやリーフレットを作成するというだけでも良いと思います。

事務局 この計画は行政計画なので、計画期間の間で何を行っていくかという区民への約束を記載したものになります。ただし、区で取り組んでいくことだけを記載しても、なかなか読んでももらえないので、区民の取組やコラムなどを掲載して読みやすくしているというものになります。

委員長 計画としては、事務局がおっしゃるように行政計画なので硬いものとして、こういった形、内容のもので良いと思います。とても良い計画になっているので、硬い行政計画で終わらせる、埋もれさせるのは、もったいないということから、今のよう意見が出てきているように思います。

若い人向けなどのターゲットを絞った周知啓発に向けては、今後の取組としてリーフレットなどを別に作成していくということで良いのではないかと思います。

コラムは充実していて良いと思いますが、検診における利益、不利益や早期発見に関するコラムがあっても良いと感じました。

事務局 21 ページでは、検査方法についてのコラムがあるのですが、こういったところに少し追記を行うというのはいかがでしょうか。

委員長 21 ページで、科学的根拠に基づくがん検診の内容として記載されていたので良さそうですが、追記等ができそうであればご検討ください。

委員 18 ページの乳がんのデータの部分で、乳がんに関する取組は頑張っているにも関わらず、記載の文章があっさりしていて、物足りないように感じます。

73 ページのコラムの中で、経済的サポートについて高額療養費制度についての記載はありますが、AYA世代は十分ではないところもあり、変わる可能性もあるので、このままの記載で良いのかが気になりました。また、出典にて希少がんの記載がありますが、希少がんについての記載も少しで良いので触れてあると良いと感じました。

事務局 18 ページ、73 ページともに、記載については検討させていただきます。希少がんについても、コラムで記載するなどを検討します。

委員長 AYA 世代や希少がんについては、区レベルのがん対策推進計画としては取り上げにくい面がありますが、追加ができそうであれば検討してください。

委員 薬剤師会の取組の中で、緊急医療救護所7箇所の地図をおくすり手帳に貼るなどしています。

91 ページの拠点病院の地図も、もう少し縮小したものをおくすり手帳に貼るなどしても良いと感じました。今後、薬剤師会の方でも皆さんのおくすり手帳に貼っていくように、取組を行っていけると良いかなと思いました。

委員 53 ページの禁煙外来のコラムには、区の連絡先が記載されています。78 ページのアピアランスケアのコラムでも区の取組を掲載しているので、連絡先を掲載しても良いかと思います。

事務局 全体のコラムを見直して、必要に応じて記載を追加したいと思います。

## 5 今後のスケジュールについて

事務局 (説明)

## 6 その他

(特になし)

## 7 委員・委員長挨拶

委員 他自治体の策定にも関わらせていただいておりますが、ここまでよくまとまっている計画は品川区だけだと思います。見やすく、色もカラフルでセンスが良いと思います。せっかく良いものができたので、冊子の内容ももう少しコンパクトに、わかりやすくしたものなどを配るなどしても良いと思いました。

委員 委員会に携わらせていただく中で、回を重ねるごとに計画の内容が良くなっていくのがわかりました。コラムの内容も良いと思います。

委員 とてもわかりやすい計画になっていると思います。せっくなので、区民の方にわかりやすく、要点だけを絞ったようなものを配るなどできると良さそうです。

委員 品川区民に対して、口腔がん検診をおこなっていくことになりました。口腔がん検診は、早期発見がしやすい、見つけやすいです。そういったことも周知をして、区民の方に知らせていただくと良いかなと思いました。

委員 活動をしている中で、20人ほど在宅のがん患者さんがいます。高齢者がほとんどですが、若い方もいらっしゃいます。早期発見、早期治療によって救える命があるならこれから少しは違うのだろうなと思います。

薬剤師会も色々と支援をさせていただければと思います。

委員 よくできていると思います。データに関する収集や整理などについて、今後肉付けする形で進めていけると良いのではないかと思います。

委員 会議に参加させていただく中で、大変勉強になりました。こういった教育を受ける機会はなかったので、もう少し早いうちに知っていればというような思いもあります。

委員 私自身の勉強にもなりましたし、区の方も力を入れているということがわかりました。区民の方が、がんになったときに区のホームページをみたり、情報収集をしたりということは、あまり考えないようにも思うので、今後情報発信を積極的に行っていくと良いのではないかと思います。

委員 まずは知ってもらうことが大事だと思います。検診が必要な層などがあるので、その方たちにどうやって知ってもらうかということが重要です。例えば。駅で検診を行うなど、品川区の特徴を取り入れていきながら進めていけると良いと思います。

計画としては、よくできていると思います。

委員長 1年間で、よくここまでまとまったなという印象です。行政計画ではありますが、区民目線ということも意識した計画になったように思います。できた計画をもとに、これから実行していくことが課題になると思います。

## 8 閉会

以上